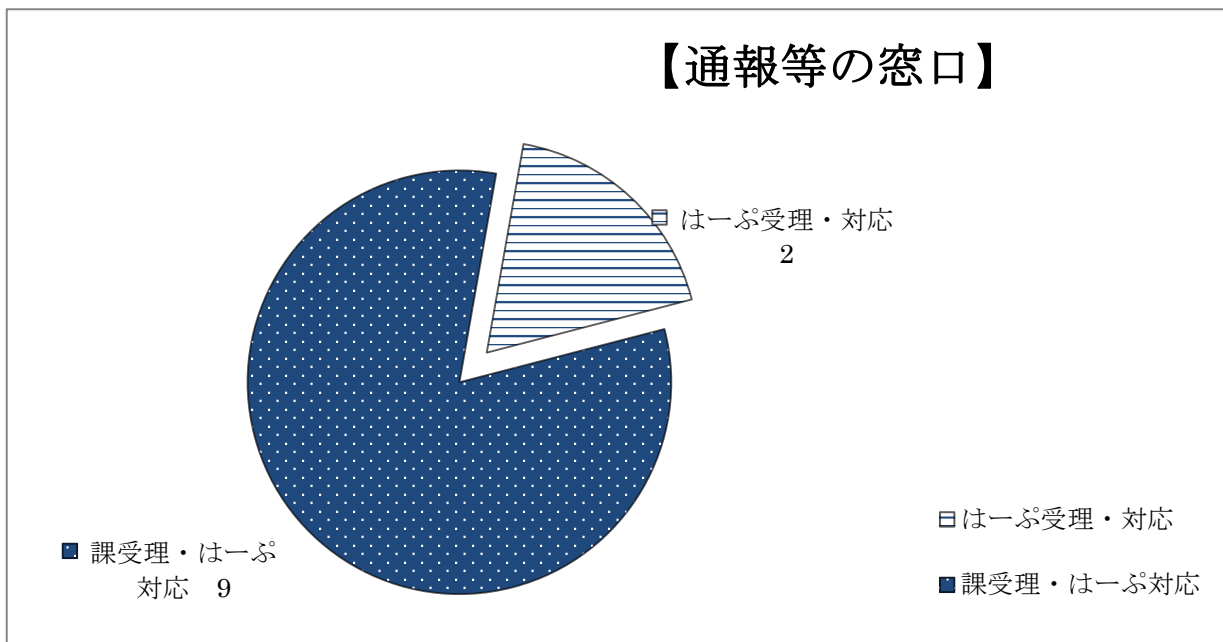


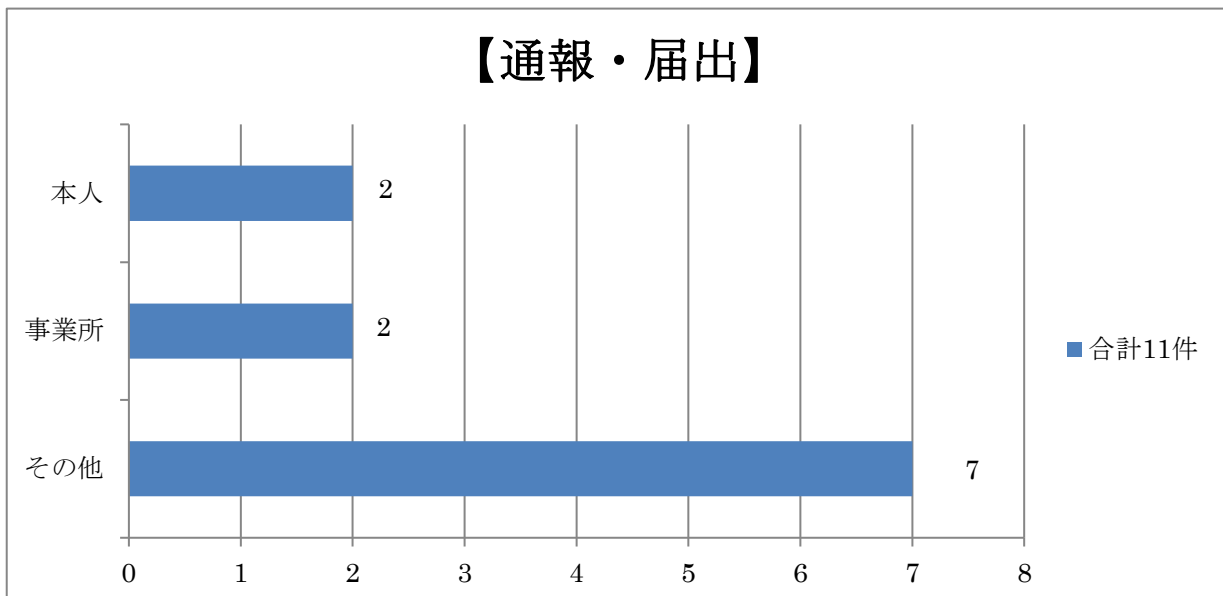
1. 通報等の窓口

令和4年度、養護者による虐待及び使用者の虐待の通報等による案件は11件であった。障害者虐待防止センターで受理・対応した案件は2件である。障害福祉課で受理した案件は9件あり、全11件を虐待防止センターで対応した。11件の内3件は使用者の虐待の為、県及び都に通知した。



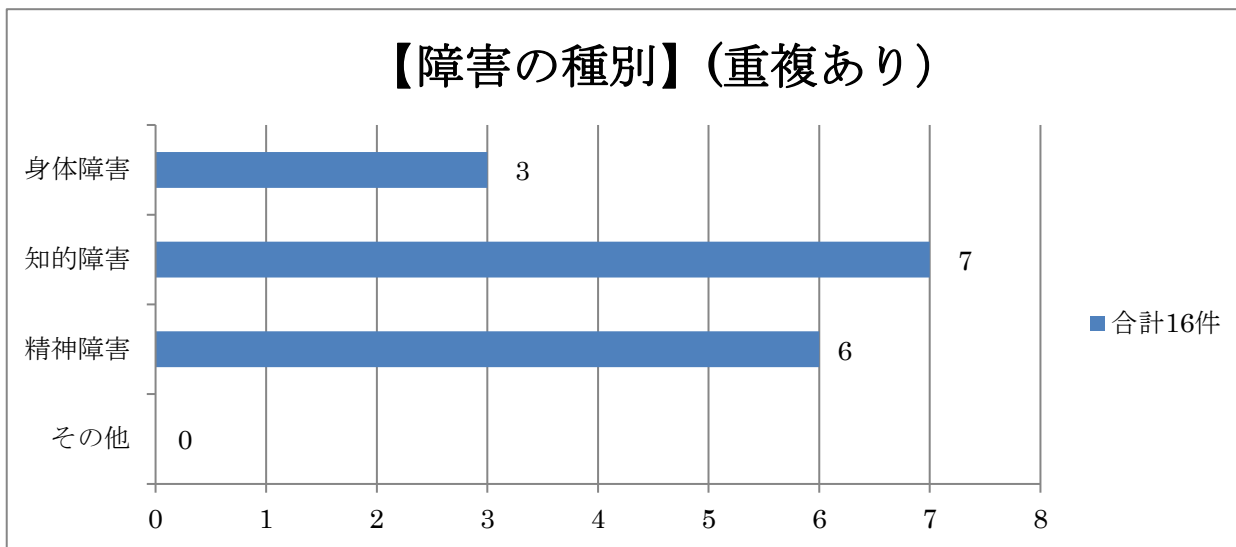
2. 虐待の通報者

通報等11件の内訳は、本人2件、事業所2件、その他（警察等）7件であった。



3. 障害の種別 (重複あり)

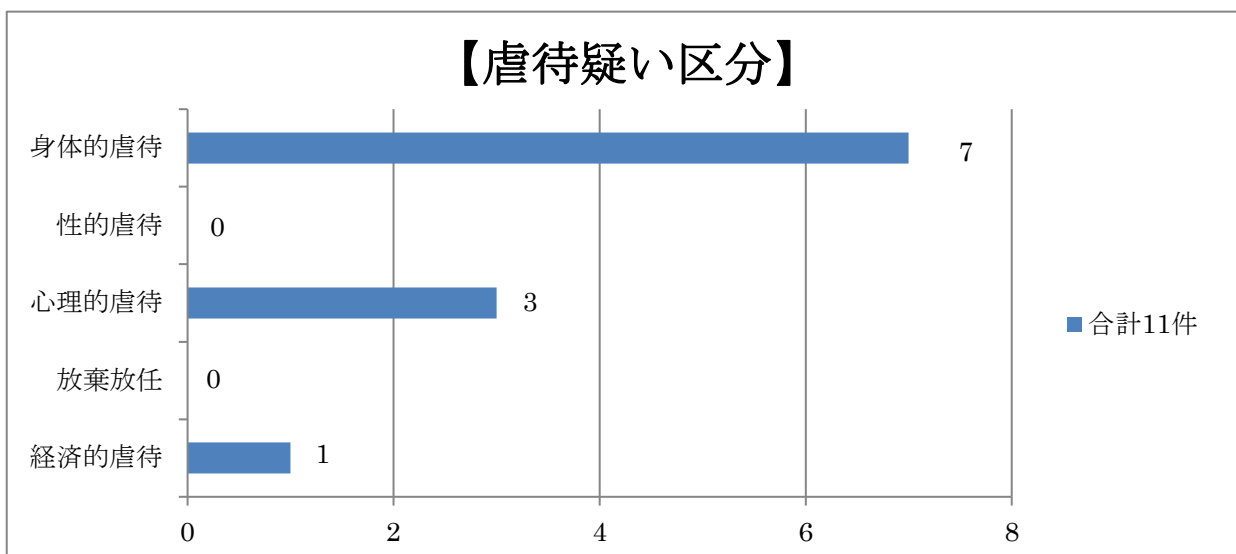
被虐待者の障害の種別は、身体障害 3 人、知的障害 7 人、精神障害 6 人であった。



4. 虐待疑いの区分

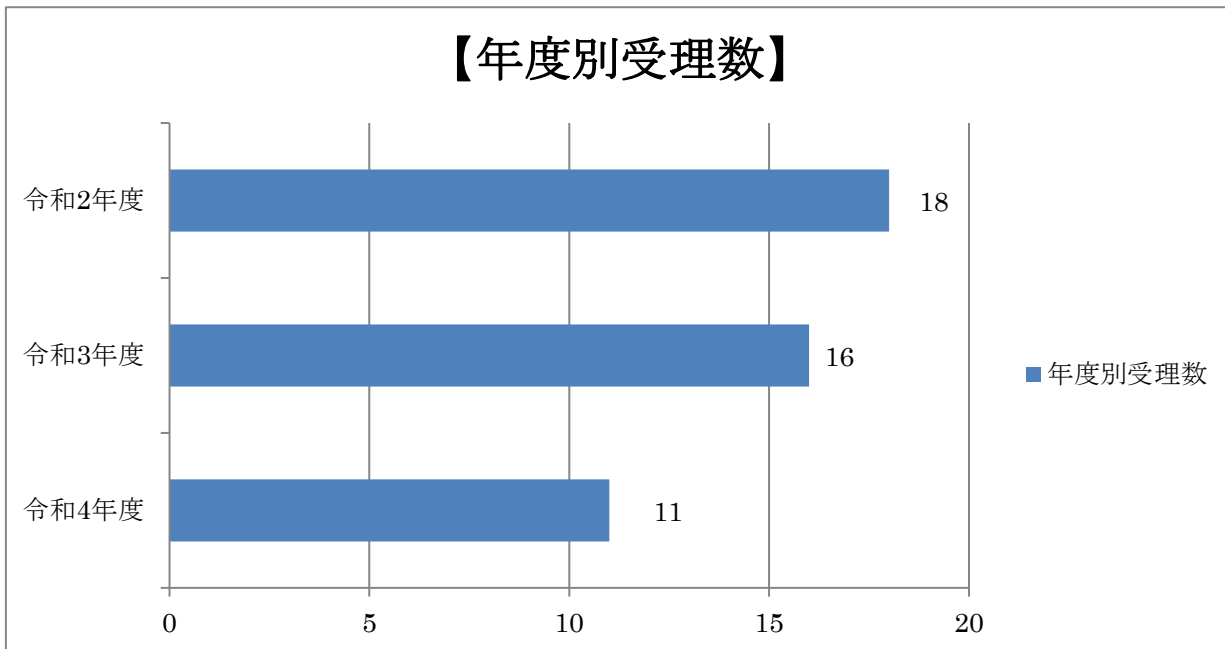
受付当初の虐待疑いの区分は、身体的虐待 7 件、性的虐待 0 件、心理的虐待 3 件、放棄放任 0 件、経済的虐待 1 件、合計 11 件で、そのうち緊急性があったのは 1 件であった。

令和5年3月末日現在、令和4年度受理数 11 件の内、船橋市障害者虐待防止対応連絡会議に於いて、2 件が終結した。2 件の内、虐待有り 2 件が認定され、虐待区分は重複ありで身体的虐待 2 件、心理的虐待 1 件であった。その他の 9 件は対応継続中である。



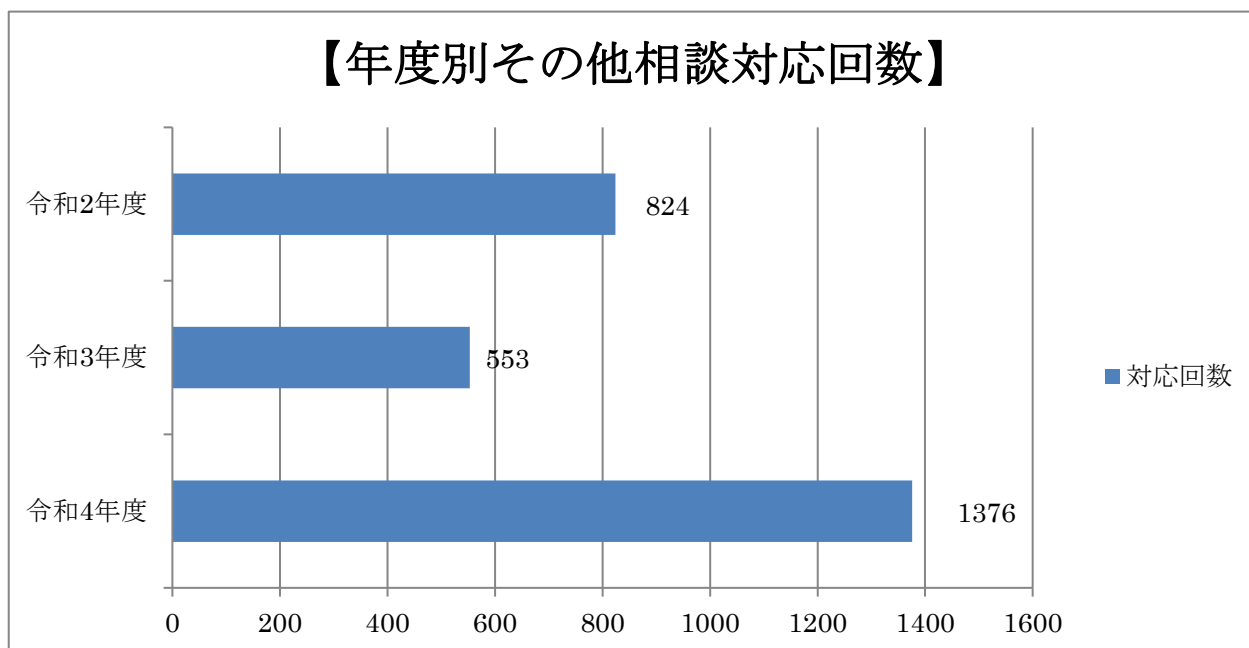
5. 年度別受理数

令和4年度の受理数合計は11件であった。令和2年度の受理合計は18件、令和3年度は16件である。



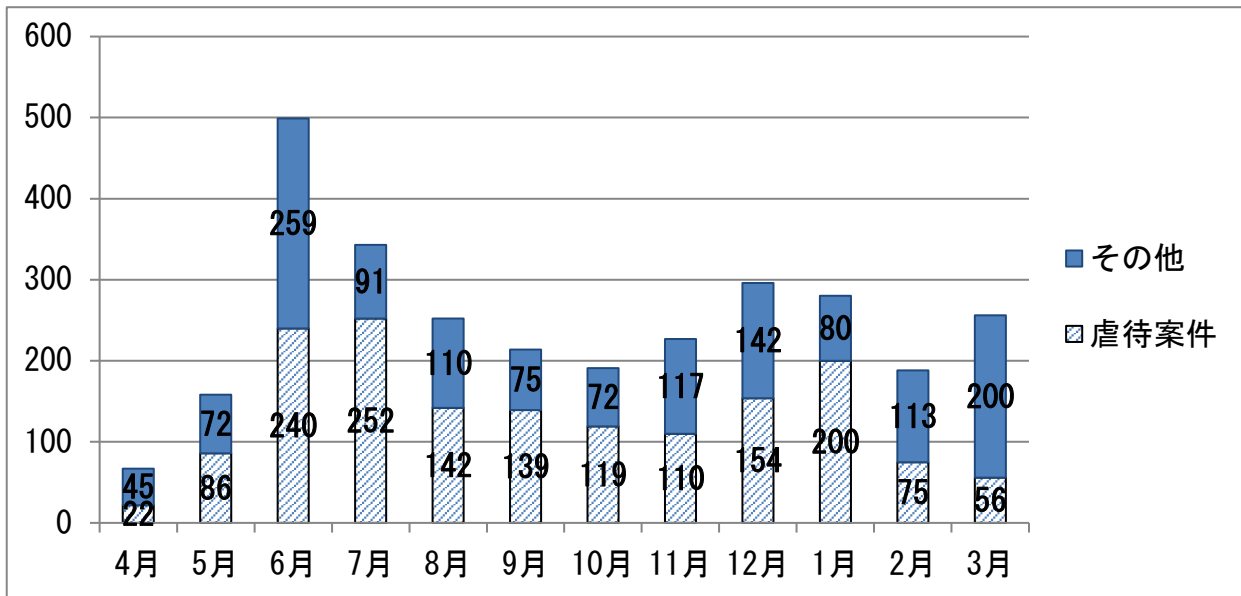
6. 年度別その他相談対応回数

虐待疑いの受理とは別に、事業所への不満（指導監査課を紹介）や虐待通報以外のその他相談等があり、対応回数は増加傾向にある。令和4年度は前年度の倍の数になっている。



7-1. 月別対応回数

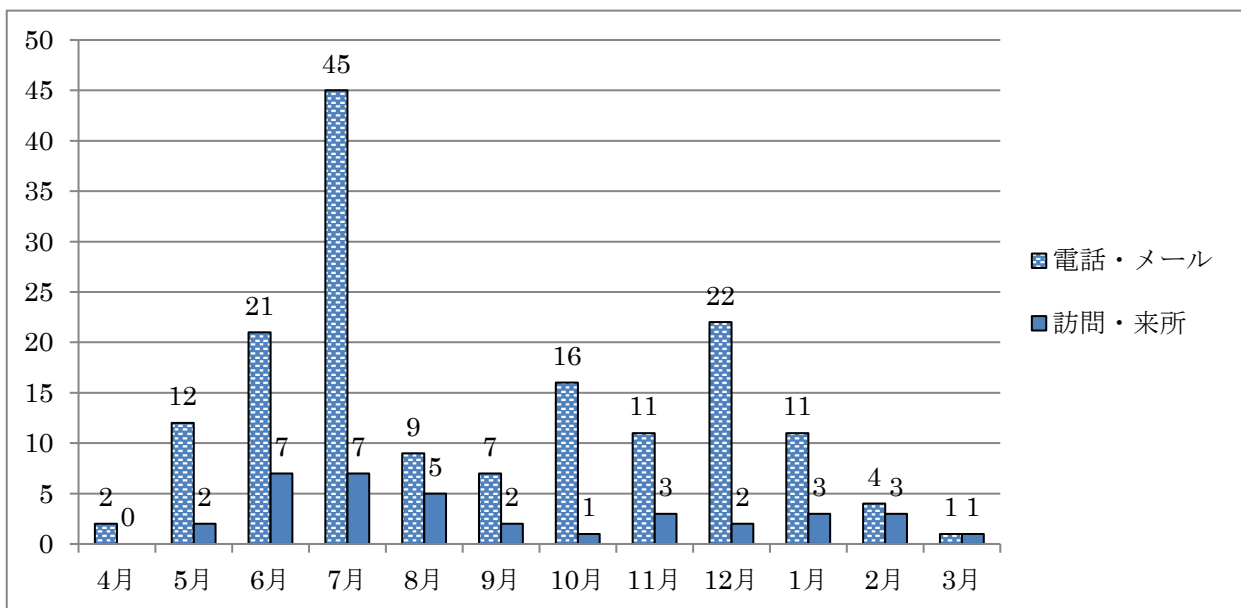
令和4年度一年間の障害者虐待対応（電話・メール・訪問・来所）回数合計は1595回であった。障害者虐待以外の相談等は1376回の対応をした。



7-2. 月別対応回数内訳

令和4年度、本人との電話・メールの合計は161回、訪問・来所の合計は36回である。関係者との電話・メールの合計は1325回、訪問・来所の合計は73回であった。

【 本人・対応方法 】



【 関係者・対応方法 】

